平成３０年度中国四国学生柔道優勝大会(男子64回，女子25回)大会要項

1. 大　会　名　　平成３０年度　中国四国学生柔道優勝大会(男子６４回，女子２５回)

　　　　　　　　　本大会は平成３０年度全日本学生柔道優勝大会への本連盟代表校の選考を兼ねる。

２．主　　　催　　中国四国学生柔道連盟

３．主　　　管　　岡山県学生柔道連盟

　　　　　　　　　（岡山理科大学柔道部・岡山商科大学柔道部・吉備国際大学柔道部・

倉敷芸術科学大学柔道部・環太平洋大学柔道部・岡山大学柔道部）

４．後　　　援　　毎日新聞岡山支局・山陽新聞社・岡山県柔道連盟・(社)岡山県柔道整復師会

５．期　　　日　　平成３０年５月２６日（土）　男子優勝大会（二部）・女子優勝大会（３人制）

開場：８時００分　開会式：１１時００分　試合開始：１１時３０分

平成３０年５月２７日（日）　男子優勝大会（一部）・女子優勝大会（５人制）

開場：８時００分　試合開始：１０時００分

６．会　　　場　　岡山県立岡山武道館（岡山市北区いずみ町2-1-8）

７．競技規則

（1）参加資格 ①本連盟に加盟する大学(校)柔道部の在籍者であり、かつ、（公財）全日本柔道連盟に登録した者。

②国公私立大学又は短期大学などに在籍の学生。

③平成３０年度登録承認　(5月26日現在)された者で柔道部長が試合出場可能と認めた者。

④在学中、実業団その他の職域チームに属している者は、その大会（試合）に出場していない者。

⑤本大会への選手登録回数が4回以下の者（但し医学部、歯学部、薬学部、獣医学部の学生は今年度を含め6回以下の者）

⑥2年次においては1年次の修得単位が20単位以上の者。3年次においては1年次　　および2年次の総修得単位が40単位以上の者。4年次においては1年次、2年次及び3年次の総修得単位が70単位以上の者。但し、特例措置対象者を除く。

（2）チーム編成　①男子：各大学1チームとし、選手12名以内とする。

②女子：5人制は、各大学1チームとし、選手57㎏以下3名、70㎏以下3名（57㎏以下申込可）、無差別2名の計8名以内とする。

③3人制は、各大学1チームとし、選手6名以内とする。

（3）試合方法　　①男子：試合は各チーム7名の点取り式によるトーナメント戦とし、各試合の選手選出・配列は自由とする。また、一部・二部制とし、初めに二部のトーナメント戦を行う。その後、昨年度の上位四校と二部上位４校による一部トーナメント戦を戦う。二部の優勝・準優勝・三位（優勝校に準決勝で負けたチームを三位とする）の順で一部の対戦校を選択することができる。

②女子5人制：5名の点取り式により、参加校が５校以下の場合はリ－グ戦、６校以上の場合はトーナメント戦とする。各試合の選手の配列については、先鋒・次鋒は57㎏以下、中堅・副将は70㎏以下、大将は無差別とし、その各カテゴリー内での選手選出は自由とする。

③女子3人制：3名の点取り式により、参加校が５校以下の場合はリ－グ戦、６校以上の場合はトーナメント戦とする。各試合の選手選出・配列は自由とする。

④男子二部・女子３人制の1回戦の選手オーダー票は、男子・女子ともに開会式前まで、男子一部・女子５人制の1回戦の選手オーダー票は、男子・女子ともに９時３０分までに大会本部に提出すること。それ以降は、対戦大学決定後5分以内に大会本部に提出すること。なお、5分以上経過してオーダー票が未提出の場合は呼び出しを行い、さらに5分以上経過してオーダー票が未提出の場合は自動的に前回戦の選手オーダーと同様とする。

（4）審判規定　①（公財）全日本柔道連盟の定める国際柔道連盟試合審判規定の団体戦の勝敗決定方法を準用する。なお、試合運営上、審判員は4審制（ジュリーを含む）とする。

②判定基準は、「技あり」以上、または「反則負け」とする。

③勝敗の決定は、勝者の多い方を勝ちとする。また、勝者同数の場合は、内容差で決定する。前述の全てにおいて同一の場合は、次のとおりとする。男子および女子3人制は、各大学1名の代表選手を選出し、4分間の代表戦を行う。4分間で勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアにより勝敗を決する。また、上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度他の代表選手を選出し、代表戦を行う。女子5人制は、「引き分け」の階級の中から抽選で代表選手を選出し、ゴールデンスコアにより代表戦を行う。また、上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度抽選により他の階級から代表選手を選出する。なお、引き分けの階級がない場合は、両者反則負け等で勝敗が決していない階級の中から代表選手を選出する。※上記代表戦は、スコアをリセットして行う。

④リ－グ戦の順位は、チ－ム間の勝率で決定し、同率の場合は通算勝数の多い方を上位とし、勝数同数の場合は「１本」の多い方を上位とし、同数の場合は「技有」の多い方とする。すべて同数の場合は、強化部で合議し試合方法を決定する。

（5）柔道衣　　　本大会で着用する柔道衣は、（公財）全日本柔道連盟の柔道衣規定に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）とする。なお、柔道衣の規格については厳守しなければならない。

 　　※今年度は「青ラベル」の柔道衣は着用可とする。

　　　　　　　　 ※女子の帯は、原則、白線なしの黒帯とする。

（6）ゼッケン　　本大会に出場する選手は、必ず所定のゼッケンを柔道衣につけること。

1. 全日本出場枠　　本連盟からの全日本出場枠は、次のとおりとする。

①　男子：一部ト－ナメントでの上位4校

②　女子：6校（5人制-5校，3人制-1校）

　　　　　　　　上記チ－ムには、平成30年6月23日(土)・24日(日)に行われる平成30年度全日本学生柔道優勝大会(男子67回、女子27回)の出場権を与える。

９．表　　　彰　《男子》(1)一部・二部共に優勝校、準優勝校、第三位(２校)を表彰する。

(2)本大会で活躍した選手（若干名）には、優秀選手賞を授与する。

《女子》(1)５人制・３人制共に優勝校、準優勝校、第三位を表彰する。

(2)本大会で活躍した選手（若干名）には、優秀選手賞を授与する

※優勝旗は、男子１部および女子５人制に授与する。

男子２部優勝校には、柔実杯、女子３人制優勝校には、高木杯を授与する。

10．選手計量　　女子5人制出場大学の先鋒・次鋒・中堅・副将の出場選手は、試合前日に計量を行う。

会場：岡山県立岡山武道館

日時：平成30年5月26日（土）

予備計量　13時00分〜13時30分

本 計 量　13時30分〜14時00分

※本計量は、１回計量とする。

11．優秀選手選考　　優秀選手の選考は、別に定める優秀選手選考委員により、決定する。

12．審　判　員　　岡山県柔道連盟審判員および中国四国学生柔道連盟審判員による。

13．参加申し込み　　(1)申込先　岡山商科大学　菊川顕研究室　（岡山県学生柔道連盟事務局）

〒700-8601　岡山市北区津島京町２－１０－１

　　　　　　　　　　　　　　　　tel (086)252-0642（内線）283　E-mail :　kikukawa@po.osu.ac.jp

(2)申込締切日　平成３０年４月２７日（金）　必着

(3)申込方法　平成３０年４月７日（土）

岡山市にて行われる中国四国学生幹事会にて詳細を説明する。

(4)参加費　　男子　３０，０００円、　女子５人制　２０，０００円

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 女子３人制　１０，０００円

(5)選手変更　申し込み後の選手変更は、その都度大会事務局に連絡し、最終的には、

監督会議終了後に受け付けるが、これらの変更は、すべて申込み後の負傷、学業の都合等やむを得ず交代するものに限る。

14．組み合わせ　　(1)中国四国学生幹事会において、抽選・組み合わせを行う。

(2)シード基準

①男子は、一部・二部共に、上位４校のシ－ドを行う。前年度優勝校、準優勝校を振り分けると共に、三位２校をシードする。（優勝校、準優勝校に破れた三位校、優勝校に破れた三位校、準優勝校になる割り振りとする。）男子一部シード校が二部に移行の場合、二部のシードは強化部で検討する。

②女子５人制・３人制のシード校については、強化部で検討し、幹事会で説明する。(トーナメント戦の場合)

15．審判監督会議　　日時：平成３０年５月２６日（土）午前１０時０５分より

会場：岡山県立岡山武道館

\*　大会上の注意事項の伝達やプログラムの配布をするので必ず参加すること。

16．疑義の解決　　本大会において本要項以外の疑義が生じた場合は、大会委員長のもとで委員全員の合議により解決する。

17．安全対策　　主管校は、大会出場選手に対する傷害保険に必ず加入すると共に、救急指定病院の手配を行う。試合場で応急措置は施すが、それ以上の責任は負わない。大会当日、出場選手は必ず保険証（コピ－不可）を持参すること。

18．練　習　場　　中国四国学生幹事会にて説明する。

19．大会事務局　　岡山商科大学　菊川顕研究室　（岡山県学生柔道連盟事務局）

〒700-8601　岡山市北区津島京町２－１０－１

　　　　　　　　　　　　tel (086)252-0642（内線）283　 E-mail :　kikukawa@po.osu.ac.jp

　(注)　参加校指導者、監督、選手は健康に充分なる配慮を行い、大会参加が可能であることを確認したうえで出場させること。

**ゼッケンについて**

（一社）全日本学生柔道連盟主催の大会に出場する全ての選手は、（公財）全日本柔道連盟の規定に定められたゼッケンを付けることを義務づける。

適合したゼッケンを付けていない場合は、原則として出場を認めない。

1）サイズは、横30～35㎝×縦25～30㎝

2）布地は白色

3）文字の色は　男子は黒、女子は赤

4）縫い付けの場所は後ろ襟から5～10㎝下方

5）縫い付けは、周囲のみではなく対角線にも行う。

6）ゼッケンへの記載は苗字を上部2/3、所属を下部1/3にする。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  | 5～10㎝ |  |  |
|  |  | **姓** | 25～30㎝ |  |
|  |  | 大学名 |  |
|  |  | 30～35㎝ |  |  |